

## 新型コロナウイルス感染症後の社会を見据え 栄養経営士の手で新しい栄養管理の実現を

新型コロナウイルス感染症の全国的流行が落ち着き、外出自粛も段階的に緩和されつつあります。しかし完全に元に戻るの  
 は当面先だと見られており、医療機関には厳しい状況が続いています。こうした状況で、栄養経営士は何を考え、活動してい  
 けばよいのか。当協会理事からのメッセージをお伝えします。

### どんな状況でも持続可能な 栄養管理を栄養経営士の手で



一般社団法人日本栄養経営  
 実践協会理事  
 関西電力病院栄養管理室室長  
 真壁 昇

今日、感染予防のため  
 の休校や在宅ワーク  
 が進み、インターネッ  
 トを介したオンライン  
 授業や会議システムな  
 ど双方向通信の利用が  
 増加し、世の中の業務  
 体系、生活体系が大き  
 く変わろうとしています。  
 診療でも、情報通  
 信機器を活用した取り  
 組みが増加しています。  
 こうして社会情勢が  
 めまぐるしく変化する  
 なかで、栄養管理上の  
 さまざまな問題が生じ  
 ています。休校中の子  
 供たちは給食から自宅  
 での食生活となり、一

部ではジャンクフード  
 が中心になっていま  
 す。在宅ワークとなっ  
 た家族や同居者の食生  
 活に変化が生じ、外食  
 が減ることで基礎疾患  
 のコントロールがよく  
 なるケースと悪化する  
 ケースの、二極化の  
 様相を呈しています。  
 私たち管理栄養士は  
 栄養と食の専門職とし  
 て、子どもと家族の絆  
 となる食生活に着目し  
 A・D・L低下の予防に  
 着目した運動指導など、  
 新しい生活様式に合わ  
 せた実践可能な食生活  
 プランの探索・提供が  
 必要となるでしょう。  
 私の勤務先では、緊  
 急事態宣言や外出自粛  
 のなかでも、必要な患  
 者には通常通りの栄養  
 食事指導を行い、必要  
 に応じて電話を主とし  
 た情報通信機器を活用

した栄養食事指導も  
 行っています。栄養指  
 導室は「3密」の環境に  
 なりやすいことから、  
 がん化学療法など定期  
 的な通院を余儀なくさ  
 れる患者さんに対して  
 は、空間に余裕のある  
 ベッドサイドでの栄養  
 指導など、環境に配慮  
 した取り組みも行って  
 います。すると、他職  
 種とのコミュニケーション  
 ションが増えて連携が  
 とりやすくなり、隣の  
 ベッドにいる患者さん  
 からも相談を受けるな  
 どの利点も生まれました。  
 一部には、病棟への  
 立ち入り制限により、  
 栄養の介入制限があっ  
 た病院もあると聞きま  
 す。その場合には「栄  
 養介入ができなかった  
 ことにより、どんなデ  
 メリットが生じたか」  
 を検証する必要がある  
 でしょう。もし、そこ  
 に大きな栄養学的問題  
 が発生していれば、現

場の管理栄養士が世の  
 中にそれを報告しなけ  
 ればなりません。医療  
 人の一員として、どん  
 なデメリットや問題が  
 あったかを明確にし  
 て、他部門を含めたり  
 ソースを活用し、その  
 課題の解決策を講じる  
 ことが重要です。  
 現在の状況について  
 「コロナだから」と特別  
 視するのはよくないこ  
 とです。栄養の専門職

としてできること、今  
 まですてきた必要なこ  
 とを継続するため、感  
 染管理のスキルを身に  
 つけ、従来通りの持続  
 可能な栄養管理をして  
 いく必要があります。  
 栄養食事管理の適切  
 な実行と継続に向けた  
 あり方を、マネジメン  
 トを修得した栄養経営  
 士がつくり、それを発  
 信していくことを期待  
 しています。

外出自粛が長引くに  
 つれ、さまざまなか  
 らでIT化が進んでい  
 ます。私が勤める大阪  
 樟蔭女子大学では、現  
 在も学生は大学への入  
 構が許されず、8月ま  
 ではオンラインで授業  
 を行うことになりました。  
 た、私がセンター長を  
 務める「くすのき健康  
 栄養センター」では、  
 病気未済の人や特定保  
 健指導が必要な人にオ  
 ンラインでの栄養相  
 談・指導をはじめとい  
 ます。病院の外来栄養  
 食事指導では2回目以  
 降では情報通信機器を  
 使用した栄養指導が可

能になり、診療でもオ  
 ンライン化が進むな  
 ど、時代は確実に変  
 わって来ていると感じ  
 ています。  
 こうしてITを活用  
 することで、今後は新  
 しい栄養管理を発展さ  
 せていけるのではない  
 でしょうか。慣れない  
 人はオンラインの活用  
 は難しいと感じるかも  
 しません。が、悩むよ  
 り、まずは行動を起こ  
 してみましよう。新し  
 い技術を実際に使って  
 みると、その楽しさや  
 便利さがわかります。  
 そうしてどんどん使う  
 ことで、栄養管理のよ  
 り良いアイデアが出て  
 くるのでは、とも期待  
 しています。  
 余裕があれば、IT  
 を使って地域の栄養士  
 の方々とながってくだ  
 さい。地域と病院、  
 施設間の栄養士同士で  
 コミュニケーションを  
 とり、患者さんについ  
 ての情報交換や勉強会  
 等ができれば、患者や  
 地域の人にとって、良  
 い結果につながるの  
 ではないでしょうか。そ  
 うして、シームレスな  
 栄養管理、栄養活動が  
 地域でできるようにな  
 ればと思います。

### ITを活用して 新しい栄養管理を発展させよう



一般社団法人日本栄養経営実践協会理事  
 大阪樟蔭女子大学特任教授  
 くすのき健康栄養センターセンター長  
 大谷 幸子

緊急事態宣言が解除  
 され、少しずつ日常生  
 活が戻りつつありますが、  
 まだ予断を許さない  
 状況です。普段とは  
 違つ状態が続く、不透

明な先行きに不安を感  
 じているかもしれません。  
 しかし皆さんは専  
 門家ですから、何が不  
 安なのかをきっちり見  
 極めたうえで、それに  
 対して必要な行動をと  
 りましょう。不安を口  
 にするだけではなく、  
 なぜ不安なのか、不安  
 を取り除くには何の課  
 題があるのか、そして  
 それをどう解決するか  
 といったことを、論理

的に考えてみてマネジ  
 メントすべきです。こ  
 れはどんな状況でも変  
 わらない、栄養経営士  
 として必要な姿勢で  
 はないかと思えます。  
 テキストで学んだよ  
 うに、情報を集め、分  
 析して、課題を見つけ  
 て、解決策を導き出す。  
 今のこの状況でも同じ  
 です。この栄養経営士  
 の考え方で道を切り開  
 くことができれば、こ  
 の先何が来てもあわて  
 ず、普段と同じように  
 考え、行動できると思  
 います。

余裕があれば、IT  
 を使って地域の栄養士  
 の方々とながってくだ  
 さい。地域と病院、  
 施設間の栄養士同士で  
 コミュニケーションを  
 とり、患者さんについ  
 ての情報交換や勉強会  
 等ができれば、患者や  
 地域の人にとって、良  
 い結果につながるの  
 ではないでしょうか。そ  
 うして、シームレスな  
 栄養管理、栄養活動が  
 地域でできるようにな  
 ればと思います。

# 2020年度「栄養経営士」資格認定基礎講習

## 今夏以降は全国四都市で開催!

宮澤靖代表理事が講師を務める「栄養経営士」資格認定基礎講習(以下、基礎講習)は、栄養経営の基礎知識や栄養経営士としての姿勢を学ぶ講座で、「栄養経営士」資格認定試験の受験要件にもなっている。

2020年度は4月・5月に金沢・札幌・福岡で予定されていた基礎講習は新型コロナウイルスの感染拡大予防のために中止。DVD受講での対応となったが、8月の名古屋・大阪と9月の仙台・東京は開催予定で準備を進めている。

### ポストコロナに向けて 経営感覚を持った 管理栄養士になろう

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響で減収減益が続く医療機関にとって、コストを削減し利益を確保することは、重要な

課題となっている。それは栄養部門でも同様であり、これからの管理栄養士は今まで以上に、業務マネジメントやコスト意識といった感覚が必要となっている。そこで役立つのが、

経営の視点を持つ栄養経営士の考え方である。業務の遂行や目先のコストのことだけでなく先々のことも考慮してトータルでコストを考える、業務を取捨選択し専門職しかできない業務に専念できる

環境を整える、といった取り組みをすることで、無駄を省いて支出を抑え、収入維持を図ることができるようになる。日常業務の中心が給食の提供・管理になりがちな管理栄養士にとっ

ては、栄養経営士の考え方を取り入れることは、痛みをともなう大きな変化となるかもしれない。しかし、栄養部門の未来のために、ぜひがんばってほしい。

よつては同様に中止、振り替えとなる可能性はあるが、できる限り開催する予定である。これからの栄養部門を背負って立つ管理栄養士に参加していただき、さまざまな気づきを得て、現状を変えていく熱いモチベーションを持っていただきたい。



一般社団法人日本栄養経営実践協会 代表理事

宮澤 靖

### 会場に集まるメリットを活かし 参加者同士の交流・情報共有を!

今年がCOVID-19の影響で対面での開催は難しくなっていますが、できる限り基礎講習を開催したいと考えています。

会場で顔を合わせれば、これから会員になる参加者の「生の声」を聞くことができますし、講義中にある参加者のお悩みを聞く時間では、私自身も新たな発見や気づきを得ることもあります。また、参加者同士の交流が生まれ、情報共有や勉強会の開催、病診連携など、横のつながりが生まれることもあります。これらは会場で行う意義のひとつであり、今後も会場開催は続けていきたいと思っています。

会員の皆様のスキルアップとしては、日本ヘルスケア経営学院によるインターネットを使った栄養分野の専門講座がはじまります。時間や場所を選ばないので、忙しい方、変則勤務や一人職場の方、家庭の事情で外出が難しい方なども都合に合わせて受講いただけます。

協会では、これからも皆様のスキルアップに役立つ機会を提供できるように努めてまいりますので、ぜひご活用ください。

### 基礎講習受講者の声

「基礎講習を受講して、目から鱗だった。古いビジネスモデルと新しいビジネスモデルを学び、自分はまさに古いビジネスモデルのまま業務に取り組んでいたことに気づいた。先輩に気を遣い、自分の意見を言わず無難に仕事をこなしていたが、これではいけないと思い、変わる努力をしない自分が恥ずかしくなった。」

NST、褥瘡などのカンファレンスに参加しているが、自分の発言に自信がなく、努力や勉強不足にも気づかないふりをしていた。今までの『前はこうだったから』『なんとなくこれですませている』をやめ、今日から自分を変える努力をしたい。大変なこと、面倒なことを1つひとつふるいにかけ、新たな気持ちで業務に取り組みたい。(福岡会場・病院勤務・女性)

「基礎講習を受け、今の自分が置かれている現状を少しでも変えていかなければ、10年、20年経ったときに、チーム連携のなかで取り残されてしまうのではないかと感じました。まず、業務マネジメントを実践すべく、業務の書き出しからはじめます。今、思いっただけでも、栄養士でなくとも可能な業務があるので、上司にきちんと理由を説明し、働きかけたいと思います。(帯広会場・老健勤務・女性)

「自分が行っている業務や考え方について、深く考えさせられました。以前からそうやっているからと、理由がうまく説明できないままにルール化していることが多々あります。一度整理して、正すところはきちんと正したいと思います。また、担当者会議では専門的な言葉が飛び交う際に理解できていないことがありますし、単語は知っていても、説明できないものもあります。まずは知識と現場をつなげることが必要だと思いました。ただなんとなく業務をするのではなく、そのなかで自分が何をしなければならぬのか、役割を明確にすることで、仕事への向き合い方が変わると感じます。上司がどのような栄養科を目指しているのか、聞いたことがないので、まずはそこから確認したいと思います。(仙台会場・病院勤務・女性)

「当院の給食管理と臨床栄養の現在の比重4対6くらいのを1対9に変えることを目標にすることを決めました。栄養士はNST、褥瘡、緩和チームなど一員にはなっていますが、地下の厨房奥で誰かが常に事務仕事をこなしている状態です。病棟へは栄養指導やアレルギーなどの聞き取り、回診が中心です。給食は委託ですが、献立変更の確認をする時間が必要で、それが病棟へ上がる時間を少なくしています。今後は委託側の栄養士と一緒に標準化に向けての取り組みを進め、ミールラウンドも共に回るよう、病棟に働きかけます。臨床栄養を行いたいという気持ちは部署内の全員が持っているの、基礎学を習得し、経営側にアウトカムを出せる体制をつくっていきます。QOLのあがった患者さんが『よし、これをやってみよう!』と思える、また医師・看護師からも求められる栄養科にしたいと思っています。(大阪会場・病院勤務・女性)

(2019年度基礎講習参加者アンケートより)

一般社団法人 日本栄養経営実践協会 主催

10年後も生き残れる管理栄養士を目指そう!

第11回 「**栄養経営士**」 2020年 **11月15日(日)** 資格認定試験

- 受験料：8,500円(税込)
- 試験会場(予定)：札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・福岡
- 受験資格：管理栄養士(実務経験2年以上)かつ「栄養経営士」資格認定基礎講習修了者

「栄養経営士」資格認定基礎講習はDVD視聴による受講も可能です!

3枚組、特典映像「近森病院に学ぶ実践マネジメントのすべて」付き

くわしくは

🔍  🔍 検索



一般社団法人 日本栄養経営実践協会  
The Japan Association for Nutritional Management Practice

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-20-5 S-Gate八丁堀9F  
TEL:03-3553-2903 FAX:03-3553-2904

# 常に最先端の栄養療法を探求しエビデンスに基づいた製品を開発・提供する栄養療法分野のリーディング・カンパニー

昭和38年に設立以降、半世紀以上にわたり栄養療法の製品をつくり続け医療・介護の現場に送り出してきたニュートリー株式会社。

自社で研究を行ってエビデンスに基づいた、先進的かつ安全な製品を生み出している。

同社の取り組みや展開について、営業部 部長代理の中條慧さんとPR部で管理栄養士でもある藤本彩乃さんにお話をうかがった。

### 企業DATA

ニュートリー株式会社

住 所：三重県四日市市富士町1-122

事業内容：栄養療法食品ならびに嚥下障害対応食品などの開発、製造および販売

従業員数：190名（2020年3月末日時点）

ホームページ：https://www.nutri.co.jp

## 嚥下・栄養素補給・流動食の3分野の製品で栄養療法をサポート

当社の製品は「嚥下サポート食品」「栄養素補給食品」「流動食」の3つの領域に分かれています。代表的な製品は嚥下サポート食品の「ソフティアシリーズ（とろみ材、ゲル化材）」で、三重県四日市市にある本社併設の自社工場で製造していることから、ニーズに即した製品をスピーディーに供給でき、高齢化とともに増加する需要に対応できる生産能力を備えています。

また、「アイトニックゼリー」や「ブロッカZn」は、消費者庁の「特別用途食品（えん下困難者用食品）」の表示許可を取り、嚥下障害の方に適した食品としてエビデンスのある製品をお客様に選択いただけるように努めています。

とくに業界では嚥下に関するリーディングカンパニーとして認知いただいております。資料、動画の制作やセミナーの開催などを通じて、嚥下障害とはどういう状態か、どういう対応をすればよいのかといった、嚥下食に関する普及・啓発活動にも力を入れています。

この嚥下に関する当社のノウハウを活かし、2018年には自販機メーカーのアペックスと共同でとろみつき飲料が提供できる「とろみ児童調理器」を開発しました。これは世界初の自販機としてメディアにも取り上げられ、かなり話題になったので覚えていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。後に

登場した大容量の自動とろみサーバーは国際的な医療機能評価である「JCI認証」を取得している医療機関で実際に利用していただき、手間の軽減や衛生面の確保などを検証していただきました。とろみ粘度が安定することで患者満足度も向上するなど、なかなか画期的な製品だと思います。

## 今話題の乳酸菌E.フェカリスをはじめ、栄養療法で注目される成分を配合した新製品が登場

当社は、栄養療法食品のメーカーとして、前途の嚥下サポートの他に、栄養素補給の分野にも注力しています。2018年には、乳酸菌E・フェカリス配合のバイ・クレスBIOを発表し、多くの病院・施設で採用いただいています。この乳酸菌E.フェカリスに関して最近いくつか動物試験の論文が発表され、現在病院で問題になっている薬剤耐性菌への予防や治療効果が期待されています。MRSAのほか、多剤耐性緑膿菌（MDRP）、肺炎球菌、C.ディフィシル（CD）などにも有効性が報告されました。CDに関しては増殖抑制効果も確認しており、経管栄養で大きな問題となっている下痢の改善に寄与できるのではと考えています。

そのE.フェカリスを配合した濃厚流動食「サンエットK2」が今夏お披露目されます。E.フェカリスのほかに創傷治癒効果のあるコラーゲンペプチド、L-カルニチン、グァーガム分解物、卵黄レシチンといった、いま栄養療法で注目されている成分を選んで配合した製品です。この製品は、経管でも経口でも使える便利なデュアルユース容器であることがもうひとつの特長で、「栄養組成」と「容器」に着目した革新的なものとなります。栄養経営士の皆様には、感染症予防や抗菌薬の軽減などを含んだ総合的な視点で見ていただき、ぜひご活用いただければと思っております。

## 情報提供とエビデンスに基づいた製品で栄養経営士をバックアップ

日本栄養経営実践協会については以前から



栄養経営士への期待を語る営業部 部長代理の中條慧さん(左)とPR部の藤本彩乃さん(右)

知っておりましたが、協会の取り組みや栄養経営士について詳しくご紹介いただく機会があり、共感するところが多かったため、ぜひ新たに協会を通して医療機関や施設の皆様に情報提供できないかと考え、このたび法人賛助会員として参加いたしました。

じつは私たちも管理栄養士がマネジメントの視点を持ち、病院経営に参加することが必要だと考えておりました。たとえば、流動食ではエビデンスに基づいた製品を使うことで感染症や下痢を抑え、抗菌薬等を使わず入院日数を減らせれば、栄養学的なアプローチから効果やコスト減が見込めるのは栄養経営士の皆様ならご存じの通りです。当社では、そういった視点で管理栄養士の皆様に製品を選んでいただければと思っております。

病院においては、まだまだ管理栄養士の病棟配置が実践できているところが少ないなか、私たちは皆様の一番の味方であると思っております。そして、私たちの一番の味方は、管理栄養士、栄養経営士の皆様だとも思っております。

当社ではエビデンスに基づいた製品や情報を、栄養経営士の皆様に提供いたします。それをうまく活用していただき、病棟へのアプローチをすすめてください。そして、そこで感じたことや要望をぜひお聞かせください。そうした意見をもとに当社で新たな製品を開発・提案し、医療・介護の栄養療法の現場でお役に立てればと思っております。

◎会員の皆様には、今月号と一緒に情報誌「CURRENT REVIEW」を送っています。添付の申込書をお使いいただくと、元になった論文を請求いただけます。ぜひご活用ください。



今夏お披露目される新商品「サンエットK2」。300kcalと400kcalの2種類が用意されている

栄養経営士が知っておきたい!

# イベント 情報掲示板

栄養経営士に求められるのは、さまざまな情報へのアンテナを張り、自身の知識・スキルを常にアップデートしておくこと。そのための貴重な機会である、全国で開催されるイベント情報を、支部の研究会を中心に掲載します。

※新型コロナウイルス感染症対策で、イベントが中止になる場合があります。必ず最新情報を確認してください。

## セミナー情報

### 令和2年度 生涯教育研修会 栄養ケアプロセス

午前中は栄養ケアプロセスにおける「栄養スクリーニング・栄養評価・栄養診断」と「栄養診断・栄養介入・モニタリング」について学び、午後からはその演習を行います。

- 日程：2020年8月29日(土) 9:50~16:50
- 講演：木戸康博氏(金沢学院大学人間健康学部健康栄養学科 教授)  
小林ゆき子(京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻栄養科学研究室 助教)
- 参加費(税込)：【一般】4,000円 ※1研修あたり、全2研修
- 会場：神戸女子大学教育センター(神戸市中央区中山手通2-23-2)
- お問い合わせ：公益社団法人 兵庫県栄養士会  
TEL:078-251-5311

## オンラインセミナー情報

### 栄養指導講座AB(基礎・応用編)

初めて栄養指導業務を始める方、経験が浅くまだ自信がない方、なかなか指導が上手くいかずに悩んでいる方、ブランクがある方などに向けた初級講座です。

- 日程：A 2020年7月18日(土)10:00~15:00  
B 2020年8月22日(土)10:00~15:00
- 講演：小池ゆみえ氏(管理栄養士、健康運動指導士)
- 参加費(税込)：各講座8,000円、AB同時申込15,000円
- お問い合わせ：株式会社東洋システムサイエンス  
TEL:045-451-3191

## セミナー情報

### 管理栄養士のための基礎医学講座 ~栄養カウンセリング編~

「せっかく栄養指導しても行動変容に結びつかない」と悩んでいますか? 情報提供だけの指導からの脱却に向けて、患者の心理的背景を理解することから一緒に始めましょう!

- 日程：2020年8月2日(日)10:30~16:30
- 講師：三浦公志郎(九州女子大学家政学部栄養学科教授)
- 参加費(税込)：【会員】7,000円【一般】8,000円
- 会場：リファレンス駅東ビル貸会議室  
(福岡市博多区博多駅東1-16-14)
- 定員：40名(先着順)
- お問い合わせ：日本医療企画九州支社(担当:中野)  
TEL:092-418-2828

## 協会事務局より

### 2020年8月期限の会員の皆さまへ 【年度会費納入および資格更新のご案内】

本年8月に年度会費・会員資格の有効期限を迎える会員の皆さまに、当協会より、年度会費納入および資格更新のご案内を郵送しております。ご確認およびお手続きのほど、よろしくお願い申し上げます。

- 年度会費：有効期限が2019年8月20日~2020年8月19日の方  
【個人正会員】10,000円  
【栄養経営サポーター】8,000円
- 資格更新：会員資格が2017年8月20日~2020年8月19日の方  
【個人正会員】15,000円(年度会費込み)  
※申請書類・課題をご提出ください。  
【栄養経営サポーター】13,000円(年度会費込み)
- 支払期限：7月19日(日)までに指定口座へ振込
- お問い合わせ：一般社団法人日本栄養経営実践協会  
TEL:03-3553-2903

# 「栄養経営士」資格認定基礎講習DVD



資格認定試験の受験前に、「栄養経営」という考え方を理解するために受講いただく講習です。本講習の受講が、栄養経営士資格認定試験の受験要件となります。

**DVD視聴による受講が可能!**  
☆3枚組、特典映像付き☆

**栄養経営士も会員価格で聴講できます!**

(こんな方におすすめ)

- ・会場で受講したが、内容を復習したい
- ・栄養経営士の方向性を、改めて確認したい
- ・栄養経営士として、もう一度、話を聞きたい ……

本編(収録時間/DISC1:90分、DISC2:73分)

- 1.院内・施設内における栄養部門の現状分析
- 2.目標設定能力と達成に向けた実践的アプローチ
- 3.業務の質を高めるためのアウトカム分析
- 4.「栄養経営士」に求められる教育と人事能力
- 5.適材適所の組織マネジメント
- 6.病態の把握能力

特典映像(収録時間/DISC3:約30分)

観てわかる!近森病院に学ぶ実践マネジメントのすべて

■講師：宮澤 靖 代表理事ほか

■受講料：8,500円(税込) 会員価格：3,850円